

日程 平成 30 年 12 月 31 日～平成 31 年 1 月 1 日 (西日本) 伯耆大山

12/31 前夜夜行バス＝米子駅＝大山口 BS＝六合目避難小屋＝大山＝避難小屋（泊）

1/1 避難小屋＝大神山神社＝大山口 BS＝出雲大社前駅＝出雲大社＝出雲大社前駅＝出雲市 BS＝バスタ新宿

撮影者 笠原（写真協力 押久保）



12/31

←01 出発前 集合写真

大山ナショナルパークセンターでしっかりと身支度を整え、登山道へと入りました。暖房もついた綺麗な施設です。



02 最初から雪→

直前まで雪がなく水の心配をした程だったのが、年末寒波で日本海側は大雪に。先頭を歩く L のザックに付いた小さな七五三縄飾りが可愛い。



←03 衣服調整

避難小屋泊装備の大荷物に風もなく、登りではあつという間に汗が吹き出し衣服調整。L、SL のお二人は上半身だけをみたら雪山登山とは思えない格好に。



04 避難小屋→

六合目避難小屋に荷物をデポし、軽身で山頂を目指す。



←05 伯耆大山山頂

途中ガスが出て来て視界が悪くなり、山頂では眺望がほとんど無い状態でしたが、無事に登頂。

風があまり強くは無かったので、さほど寒さを感じる事が無かったのが幸いでした。

（途中、SL がプロップを挿してみたところ、78cm の積雪でした）

06 頂上避難小屋→

天気が悪くご来光は期待出来ないという予報のせいか、ほとんどの方が日帰り山行の様子。エビの尻尾が激しく付いていましたが
厳冬期にはどこまで埋まってしまうのでしょうか？



←07 大晦日の夜は更けゆく

夕方ガスが晴れて来て、ほんのり夕焼け色に染まる山腹や日本海を眺める事が出来ました。

担ぎ上げた食材でお腹を満たしながら平成最後の大晦日を楽しみます。
まずは一年お疲れ様でした～。



1/1 08 下山開始→

思ったほど気温も下がらず、小屋前の温度計は-1℃。夜中の降雪もなくトレースがしっかり残っている事から夜明けを待たず、ヘッドランを点けて早めに下山をする事に。



←09 大神山神社奥社

年が明けて元旦。まだ朝早い為か雪に難儀しながら登ってくる参拝者もほとんどおらず。大神山神社奥社は大変立派で厳かな神社で、京都の貴船神社を思わせるような雰囲気がありました。

10 出雲大社参拝→

無事にナショナルパークセンターに下山。下山後は大きなザックを預け、出雲大社へと元日参りに。生憎の雨になってしまいましたが大勢の参拝者の列に並び安全登山を祈願しました。

内容盛り沢山の楽しい年越し山行でした。

